

コネクタ嵌合音チェッカー NT-100

人の聴覚に頼っていたコネクタ嵌合作業の合否判定を自動化

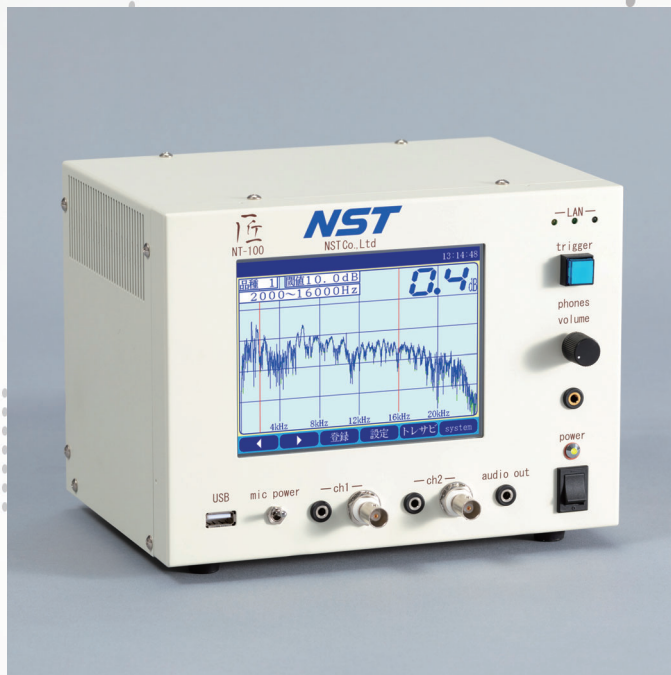
本装置は、正常にコネクタ嵌合された音・振動をマスターとして事前登録しておき、測定データをマスターと比較し、一致するかどうかで合否判定を行います。

正常な音・振動をマスター登録するだけで、異音の判定が可能です。




判定結果の画面表示、判定結果のI/O出力、トレーサビリティデータの保存も可能です。

※判定能力は、環境音(外乱)に影響を受ける可能性があります。

※デモ機を使用してテストが可能です。






人手による検査の課題

-  人による聴覚検査は判断基準があいまい
-  聴力に個人差があり合否判定がばらつく
-  熟練の技が必要

音や振動の合否を正確に判断することは困難

NT-100 導入効果

-  判定基準の定量化
-  合否判定の安定化
-  判定品質の均一化

正確に合否判定を行うことが可能

適用例

- ☑ 自動車部品のハーネスコネクタ嵌合作業における嵌合音の検出
- ☑ 機械部品の組立作業における嵌合音の検出
- ☑ 基板対基板の嵌合作業における嵌合音の検出

コネクタの嵌合時に発生する音を測定し、嵌合または半嵌合を判定



仕様

項目	内容
A/D	チャンネル数:2CH(マイク入力、振動センサー入力など) 24ビットデルタシグマADコンバータ
D/A	チャンネル数:1CH(テスト信号、警告音など) 24ビットデルタシグマDAコンバータ
サンプリング周波数	最大48KHz
入力形式	マイク入力、振動センサー入力
表示	640×480 カラーTFTモニター(タッチパネル)
表示内容	FFT結果、判定結果の数値、パラメータ
汎用入出力	I/O:8bit/8bit、計測開始トリガ入力、判定結果出力
外部I/F	イーサネット1CH、USB
拡張記憶媒体	USBメモリ、大容量不揮発メモリ
電源	1次:AC-100V、内部:I/O、電源:DC24V
外形寸法	W220mm×D160mm×H170mm(突起物は含まず)
重量	3.0kg

< 開発・製造 >

NST 株式会社 エヌ エス ティー

<http://www.nst-co.com>

〒433-8103 静岡県浜松市中央区豊岡町58番地 TEL.053-430-6311 FAX.053-430-6312

本カタログの記載内容：2024年1月現在 製品改良の為、お断りなく仕様変更することがありますので御了承下さい。